

国際規格 ISO 25554:2024 に準拠した 「ウェルビーイング ISO ガイドライン」に認定

カゴメ株式会社(本社:愛知県名古屋市、社長:奥谷晴信)は、「ウェルビーイング ISO ガイドライン」に認定されたことをお知らせいたします。

■ ウェルビーイング ISO ガイドライン認定とは

本認定制度は、国際規格 ISO 25554:2024「高齢化社会—コミュニティにおけるウェルビーイング促進のためのガイドライン」に基づき、企業・自治体・地域プロジェクト等が、持続的かつ包括的なウェルビーイング重視社会の実現に向けた取組を実施していることを評価・認定する制度です。

一般社団法人社会的健康戦略研究所が第三者認定機関となり、ウェルビーイング ISO ガイドラインに則ったプロセスが実施されていることを確認できたものに認定が付与されます。

■ 認定内容

[コミュニティ名] 健康経営を実践する職場コミュニティ

[テーマ] 食を通じたソリューションの提供による職場環境のウェルビーイング化の実現

国際規格 ISO 25554:2024 の理念およびガイドラインに則り、そのプロセスを誠実かつ確に実施し、団体と構成員のウェルビーイング向上に寄与する活動を継続的に推進され、その改善・成果が認められ、「ウェルビーイング ISO ガイドライン認定(レベル 2)」として認定



■ カゴメの取組事例

当社はお客さまの健康の増進に貢献する商品・サービスを事業展開する中で、従業員一人ひとりが心身共に健康であることが、個人の健康のみならず、事業内容に説得力を持たせ会社のパフォーマンスの向上に繋がるという意味でも、極めて重要であると考え、積極的に従業員の健康管理・増進に取り組んでおります。

① 推定野菜摂取量測定器「ベジチェック®」を活用した野菜摂取促進

従業員自身が野菜を十分に摂取できている必要があると考え、野菜の摂取量が推定できる機器「ベジチェック®」(※1)を各事業所へ設置。ベジチェックの数値が見えるダッシュボードやランキングを示す事で数値の変化を確認し、野菜摂取の促進につなげています。



②自社開発アプリを活用した「健康推進キャンペーン」の実施

自社アプリを活用し、部署対抗で食事記録や野菜に関するクイズに取り組むことで、野菜摂取に向けた行動変容の促進を図っています。2025年には1,300名を超える従業員が参加するなど、高い参加率を達成しました。



※1 野菜摂取量推定機「ベジチェック®」は、LED(発光ダイオード)を搭載したセンサーに手のひらを押し当てて、約30秒で、野菜摂取量を推定できる機器です。皮膚に蓄積したカロテノイド量を測定して、タブレット画面に推定野菜摂取量を表示します。約30秒で測定が完了することから、利用者がその場で結果を見ることができる簡便さが特徴です。現在、健康診断、食事指導、健康イベント、スーパーマーケットの青果売場など様々な場面でご利用いただいております。お客様の食習慣改善の行動変容をサポートしております。(ベジチェック®は医療機器ではありません。表示値はあくまでも目安となります)

【本件のお問い合わせ先】

カゴメ株式会社 コーポレート企画本部 経営企画室 広報グループ 北川、岩元
TEL / 03-5623-8503 FAX / 03-5623-2334